

タックスカントリーデスクのご紹介

海外進出の税務課題を日本で解決します

海外進出支援のための
海外税務コンサルティング
チームのご紹介。

2016年8月



日系企業の海外進出を日本から支援します

先進国(米国、英国、ドイツ、オランダなど)に加え、日本企業による中国、インドなどの新興国への投資が著しく増加している現在、海外での税務検討事項も複雑化し、その重要性も増しています。海外進出が伸長するに従い、潜在的な海外リスクを抱える傾向にあります。

しかしながら、日本本社は海外税務の課題が把握できないため、海外子会社に対する税務に関するガバナンスが十分でないケースが多く見受けられます。

PwC税理士法人における「カントリーデスク」とは、現地駐在経験のあるプロフェッショナルと現地から招聘したプロフェッショナルからなるクロスボーダー税務コンサルティングチームです。

私たちは、日本においてタイムリーかつ適切に海外税務のアドバイスをすることで、日本本社が海外税務の課題を主体的に解決することを支援します。これによって、税務に関するガバナンスの強化が可能となります。

サービス体制



PwC税理士法人のカントリーデスク体制：
12カ国の税務を担当する36名のプロフェッショナルがサポート



海外拠点のジャパンデスク体制：
33カ国87都市で596名のプロフェッショナルがサポート

(2016年3月現在)

PwC税理士法人カントリーデスク 12カ国/地域

米国
英国
インド
オーストラリア
オランダ
韓国
シンガポール
台湾
中国/香港
ドイツ
ブラジル
ベトナム



カントリーデスクの強み



タイムリーな海外税務アドバイス

- ・ 時差なく、迅速な回答
- ・ 日本にて外国人専門家との海外税務課題に関する会議が可能
- ・ 日本語対応可能



質の高いアドバイス

- ・ 最新の海外税法と関連する本邦税法に基づくアドバイス
- ・ 他社事例として海外税務課題のご紹介



日本にて海外税務の課題を明確にし、本社がその解決策を現地子会社へ提示することで、税務に関するガバナンスの強化が可能です。



海外拠点のジャパンデスク 33カ国87都市

アイルランド	ドイツ
イタリア	トルコ
インド	ハンガリー
インドネシア	フィリピン
英国	ブラジル
オーストラリア	フランス
オランダ	米国
カナダ	ベトナム
韓国	ベルギー
カンボジア	ポーランド
シンガポール	香港
スイス	マレーシア
タイ	南アフリカ
台湾	ミャンマー
チェコ	メキシコ
中国	ルクセンブルグ
	ロシア

PwC税理士法人のご紹介

PwC税理士法人は、PwCのメンバーファームです。公認会計士、税理士など約590人を有する日本最大級のタックスアドバイザーとして、法人・個人の申告をはじめ、金融・不動産関連、移転価格、M&A、事業再編、国際税務、連結納税制度など幅広い分野において税務コンサルティングを提供しています。

カントリーデスクリーダー



高島 淳
国際税務サービスグループ
パートナー
Tel: 03-5251-2574
jun.takashima@jp.pwc.com



宮嶋 大輔
国際税務サービスグループ
移転価格パートナー
Tel: 03-5251-2552
daisuke.miyajima@jp.pwc.com



白崎 亨
国際税務サービスグループ
パートナー
Tel: 03-5251-2852
toru.shirasaki@jp.pwc.com

お問い合わせ

PwC税理士法人

〒100-6015 東京都千代田区霞が関3丁目2番5号 霞が関ビル15階

TEL: 03-5251-2400 (代表) Email: pwcjapan.taxpr@jp.pwc.com

本書は概略的な内容を紹介する目的のみで作成していますので、プロフェッショナルによるコンサルティングの代替となるものではありません。

© 2016 PwC税理士法人 無断複写・転載を禁じます。

PwCとはメンバーファームであるPwC税理士法人、または日本におけるPwCメンバーファームおよび(または)その指定子会社またはPwCのネットワークを指しています。各メンバーファームおよび子会社は、別組織となっています。詳細はwww.pwc.com/structureをご覧ください。